

math news

～算数通信 No.2～

大田区立南蒲小学校 算数担当 XXXXXXXXXX
2025.5.9

【筆算で計算するのにものさしは必要？】

筆算は、計算をするためのツールです。答えを導き出せばよいのですから、いちいち線を引くよりもたくさん問題を解いたほうがよいという考えもあると思います。では、なぜものさしを使ったほうがよいのでしょうか。

一番の理由は、位をそろえるためにノートが見やすくなるということです。これにより、計算ミスを防ぐことができます。さらに、ものさしを何度も使うことで、作図が上手になります。ものさしを使って直線を引くことは、意外と難しい作業です。筆算を書くときにものさしを使うと、引きたいところに正確な長さで直線を引くトレーニングになります。慣れてくると、筆算も早く書けるようになります。

「めんどうだ」と思うことは、体が慣れていない動きをすることが原因の一つです。そして、行動の目的が分からないから「やりたくない」と思ってしまうのです。活動の一つ一つにどのような意味があるのか、それをすることで自分にどのようなメリットがあるのかを考えて、活動してみましょう。きっと、今まで以上に自分の力が高まっていきますよ。

【5月の学習予定】

4年生：「わり算の筆算(1)」「角の大きさ」

5年生：「比例」「小数のかけ算」「小数のわり算」

6年生：「文字と式」「分数のかけ算」

【5月の学習用具】

全学年共通：教科書、ノート、筆記用具、下じき、直定規、Chromebook

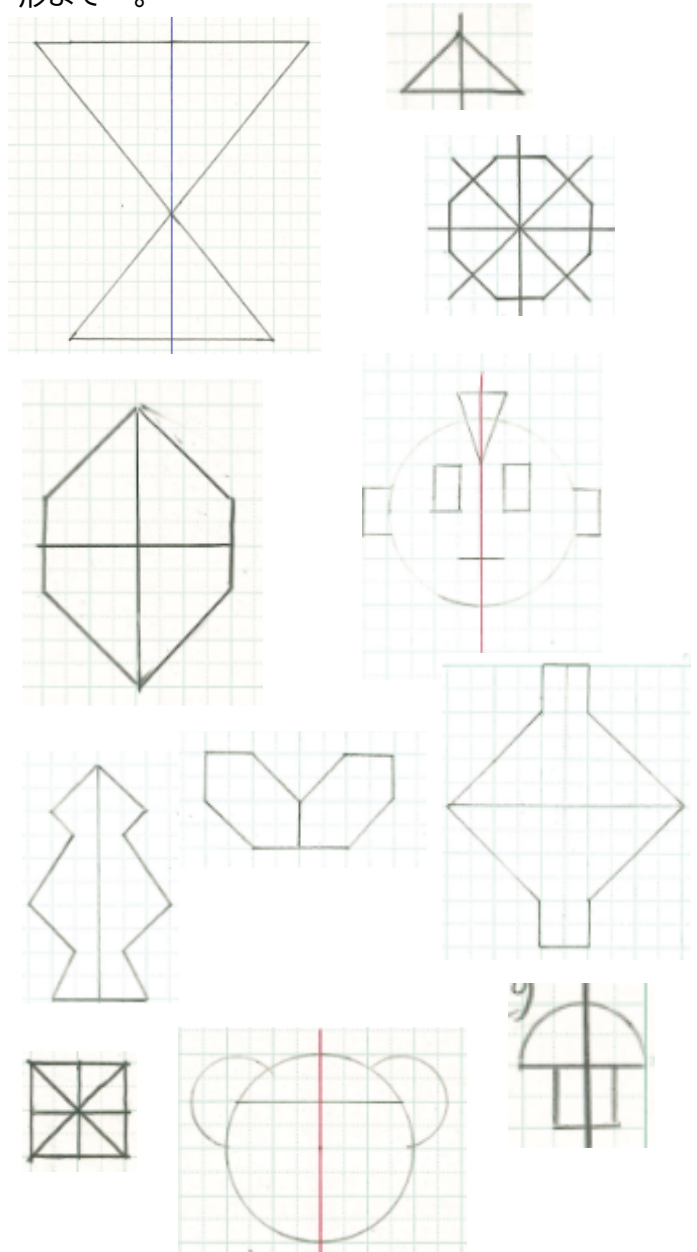
4年生：分度器

5年生：上記のみ

6年生：上記のみ

【6年生「対称な図形」】

6年生は対称な図形で「線対称」「点对称」について学習しました。下の図は、線対称について理解したあと、自由に線対称な図形を作図したものです。見たことのある図形から、工夫された図形まで…。



いろいろな形がありますね。町の中にも、対称な図形がたくさんあります。探してみるのも楽しいです。